

グローバルREITウィークリー

2021年3月第3週号(2021年3月15日発行)

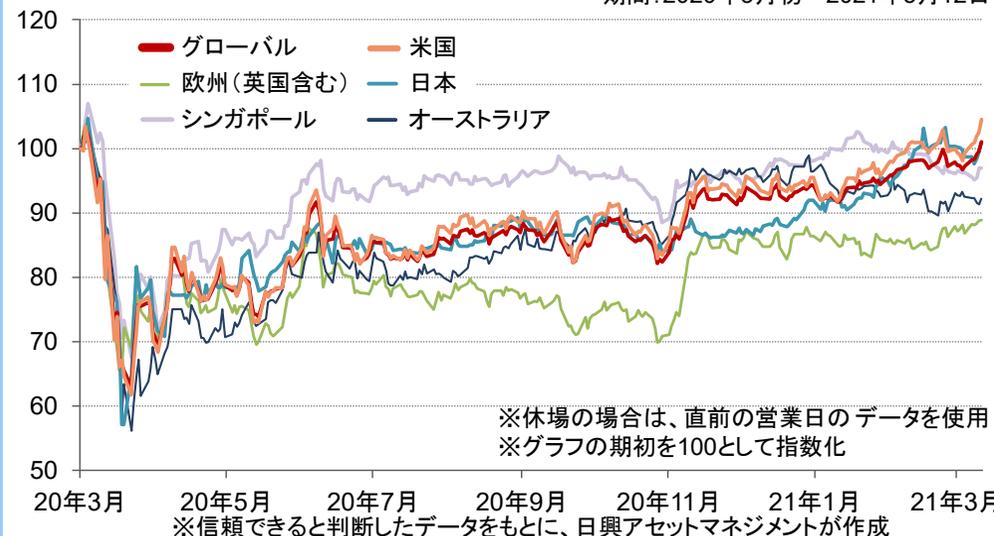
先週(3月8日~3月12日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、米国で大型景気対策が成立したことなどが好感され、全体では前週末比+3.9%となりました。

- 米国では、1.9兆米ドル規模の経済対策が、週初の上院可決を経て、11日に大統領の署名前倒しにより成立したことや、ワクチン接種進展の動きなどを受けて景気回復期待が強まりました。長期金利の上昇に一服感が見られたことも安心感につながり、REITは、経済対策による個人消費の押し上げ期待などが強まった小売セクターや、オフィスセクターを中心に、ほぼ全面高の展開となりました。
- ユーロ圏では、米国での経済対策成立や域内での景気回復期待の強まりなどが好感され、REITは、小売セクターを中心に堅調な推移となりました。ECB(欧州中央銀行)が11日の理事会で、金利上昇抑制のため債券購入ペースの引き上げを決定したことも好感されました。
- 日本では、米長期金利の過度な上昇懸念が後退したことや、週末にかけて株高基調となったことなどをを受け、REITは幅広い銘柄が買われる展開となりました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間：2020年3月初~2021年3月12日



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2021年3月12日時点(1週間前=3月5日、3か月前=2020年12月12日、6か月前=9月12日、1年前=2020年3月12日、3年前=2018年3月12日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	626.72	3.9	9.6	18.1	22.7	24.5
米国	1,497.79	5.2	11.9	20.4	31.2	32.1
カナダ	1,240.32	2.7	7.4	24.4	11.6	22.8
欧州(ユーロ圏)	562.82	3.6	4.6	23.8	9.0	▲18.4
英国	88.21	1.5	5.2	13.8	12.1	1.9
日本	501.20	2.3	14.9	16.7	13.9	33.1
香港	867.50	1.4	3.3	15.6	▲0.1	12.0
シンガポール	720.97	0.6	1.1	0.8	1.6	18.5
オーストラリア	842.68	▲0.3	▲2.8	9.3	4.6	24.3

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	109.03	0.7	4.8	2.7	4.2	2.5
カナダ・ドル	87.40	2.1	7.2	8.5	16.3	5.5
ユーロ	130.29	1.0	3.4	3.6	11.3	▲0.7
英ポンド	151.75	1.2	10.3	11.7	15.3	2.5
香港ドル	14.04	0.7	4.6	2.5	4.3	3.4
シンガポール・ドル	81.08	0.4	4.2	4.5	9.2	0.0
オーストラリア・ドル	84.62	1.6	7.9	9.4	29.7	1.0

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。